西河原小だより

平成30年10月31日(水)
茨木市立西河原小学校
校　長　前田　浩二

～一人ひとりが輝き、笑顔と学びがあふれる学校に～

1．あいさつをする。　2．しっかり話を聞く。
3．友だちを大切にする。　4．チャレンジする。
5．ルールを守る。　6．夢や目標をもつ。

～いっぱい　れんしゅうしたくなります～

めっきり朝が寒さを感じる季節となり、衣替えも済んでいるご家庭も多いかと思います。この季節は寒暖差が大きく体調を崩し、風邪をひきやすくなります。また、インフルエンザも流行り始めます。日頃からの体調管理に十分気を付けていきたいと思います。

１０月を振り返ると、運動会が台風の影響で 9/30 から 10/3 に延期されました。当日は素晴らしい運動会日和で子どもたちは、これまでの練習の成果を思う存分に発揮し、すべての競技で輝いていました。素晴らしい運動会でした。特に２学年合同の団体演技は見ている人に感動を与えてくれました。なかでも、５，６年のダンス・組体操は他学年の子どもたちに大きなお手本となる演技でした。６年生は運動会の次の日から、10/17 連合運動会に向けて練習が始まりました。連運当日は８校の６年生が集まり、自己ベストをめざし競技が繰り広げられました。本校は参加校の中で最も人数は少ないけれど、各自が自己ベストを更新し、長距離走、リレー種目をはじめ多くの種目で入賞するという結果を出してくれました。６年生のみなさん、本当にお疲れさまでした。

運動行事も終わり、これから子ども達は日々の学習を大切に、校外学習、人権について学ぶ総合学習に取り組んでいきます。１年生の日記に「かんじれんしゅうがたのしくて、いっぱいれんしゅうしたくなります。（中略）じをもっと、おしえてください」と書かれていました。「～したい」という意欲を感じます。子どもたちの純粋な意欲を大切に、これからの様々な学習の中で、子どもたちの学習意欲を育んでいきたいと思います。また、子どもたちが気づき学んだことはご家庭でも聞いていただけたらと思います。（校長：前田　浩二）



西河原小運動会



連合運動会（庄栄小学校）

11月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1年昔遊び体験、3年昔の暮らし聞き取りでは福祉委員会のみなさまから体験や聞き取りをさせてもらっています。			1　学校朝会、後期委員会開始 交通安全教室（1,4年生） 要点監視、SC	2 校外学習 予備日(1,2年)	3 文化の日 校庭開放
4	5 読書タイム	6 連合音楽会（5年生）	7 のびのびタイム 火災避難訓練 放課後子ども教室	8 太田中2年生福祉体験 後期クラブ開始 交歓給食	9 昔の遊び体験（1年生） NET	10　総合展 PTA役員会・運営委員会 多文化のつどい 地区文化祭準備
	←家庭学習がんばり週間→					
11 総合展 西河原地区文化祭	12　読書タイム 心の劇場(6年生) お話ボランティア 総合展(午前中) 給食工コ週間	13 新1年就学前検診	14 のびのびタイム 放課後子ども教室 校庭開放	15 児童朝会 クラブ 三島中2年生職業体験	16 NET 要点監視	17 校庭開放 青健協お米炊き体験会
18	19 読書タイム、SC はっぱであそぼう(2年生) 明治製菓社会見学(3年生) 薬物乱用防止教室(5,6年生)	20 校外学習（5年生） 学校保健会（6年生）	21 のびのびタイム 昔の暮らし聞き取り(3年生) 放課後子ども教室 いばらきっ子スタディ	22 文体活動（1年生） 消防署見学（4年生）	23 勤労感謝の日	24
25	26 読書タイム	27	28　校庭開放 のびのびタイム 放課後子ども教室 いばらきっ子スタディ	29	30 NET	

《お知らせとお願い》

・**総合展**　**11月　10日（土）～　12日（月）（市役所南館）9：30～16：30**
（**12日は正午までです。**）
クラス代表児童の図工（立体）と家庭科（5，6年）の作品を展示します。
ぜひ、ご覧ください。（12日は正午までです。）

・**連合音楽会**
11月6日（火）午前の部
立命館大学 FUTURE　PLAZA グランドホール
5年生が出演します。（詳しくは学年便りで）
合唱：「小さな勇気」　合奏：「アイデア」

11月　11日（日）は
第34回　西河原地区文化祭
（10時～15時30分）
体育館に全児童の図工等の作品が展示されます。ぜひ、ご来場いただき、力作をご覧ください。

・**2学期末個人懇談会**
12月4日（火）～7日（金）、10日（月）に行います。45分、5時間授業で１４時２５分頃下校予定です。

・教員の研修のため、**１２月11日（火）**は１～３年生は通常通りですが、**４～６年生**については**６時間目がカットになり、１４：４５頃の下校**になります。よろしくお願いします。

10月6日（土）学校協議会を開催しました。
主に全国学力・学習状況調査結果分析をもとに本校の現状を共有し、課題やその方策に向けて活発に意見交流を行いました。学校が好き！友だちが好き！自分が好き！勉強が好き！子どもたち一人ひとりが夢や目標を持ち、仲間を大切にする学習集団になることに取り組んでいる最中です。家庭、地域の理解と協力を得ながら着実に進んでいきたいと考えています。

11月の生活目標
「運動場でなかよく、元気にあそぼう！」
11月の給食目標
「栄養のある、いろいろな食べ物を知ろう」



応募作品について

6年生　第71回連合運動会　庄栄小学校にて

女子100m走会場　2位 小柳夏姫さん　　4位 松岡咲樹さん
男子100m走会場　9位 坂之下凌河さん
女子200m走会場　8位 内山田美輝さん
男子200m走会場　5位 坂之下凌河さん　6位 岸本恭汰さん　7位 内藤元気さん
女子800m走会場　1位 松岡咲樹さん
女子1500m走会場　2位 小柳夏姫さん
ソフトボール投げ会場　7位　相澤広輝さん
女子400mリレー　5位　　男子400mリレー6位　　混合400mリレー6位

第30回　MOA　美術館茨木市児童作品展　入賞について

書写　銀賞　3年　藤澤　優人　さん
入賞作品については　１１月３日（土）、１１月４日（日）
イオンモール茨木吹き抜けジョイプラザにて展示されます。おめでとうございます。

夏休み　読書感想文　学校代表作品に選ばれました

5年　村上大悟さん　　4年　山岡采生さん



NET (Native English Teacher)

Jessica Abreu（ジェシカ アブレウ）
先生が来てくださっています。みなさん、よろしくお願いします。

児童のネットマナー

なぜそんなにハマるの？ネット依存の深刻な問題

なぜそこまでネットに「ハマるのか」

ゲームにハマる子どもは、昔からめずらしくありません。なぜネットになった途端に、問題が深刻になるのでしょうか。

その大きな理由は、ネットゲームに「終わり」がないことです。

クルマのレースゲームを例にすると、レースを勝ち抜いて、最後に世界グランプリを獲得したら「終わり」。これが昔ながらのゲームです。

それに対し、ネットゲームでは定期的に新しいコースや、クルマをパワーアップするアイテムが配信されます。やることが尽きないため、飽きずにいつまでも続いてしまうのです。

実は、終わりがないというのはインターネット自体の特徴でもあります。You Tubeはどんなにみても、見尽くすということはありませんし、ホームページは無限といってよいほど存在します。LINEなどによるコミュニケーションもいつまでも続くという点では同じです。

終わりがないが故に、一度「ハマってしまう」となかなか抜けられません。これが自分でコントロールできない所まで達すると、ネット依存ということになってしまうのです。

ネット依存を防止するために今からでもできること

ネット依存の子どもの保護者は「成績の低下」ではじめて状況に気づく、というケースが多いそうです。これは「子どもの生活への無関心が事態を悪化させる」ことを示しています。

単にゲームに夢中になっているだけなのか、それとも自分へのコントロールを失いつつある状態なのか。子どもの普段の生活を知っていれば、何かしらの兆候はあるはずです。例えば、

●食事の間も全くスマホやゲーム機を手放さなくなった。
●操作を中断することに異常に強い拒否反応を示すようになった。
●明らかな寝不足が長く続いていた。

もちろん、普段から利用時間を決めて、ネットの使いすぎを防止することにも大きな意味があります。

しかし、ルールとはときに破られるもの。「約束したから大丈夫」ではなく、子どもの日々の生活を見守ることが大切だと思います。

何か違和感を覚えたら、いま子どもがどれくらいネットを使っているのか、話し合って把握してみてください。保護者が関心を向けること自体が子どもにとっては最初のストッパーになるはずです。

そして、もし説得しても止められない状態になってしまったときは、家族だけで解決しようとせずに、専門家に相談することをお勧めします。

一般社団法人　日本情報モラル推進機構理事長
竹村順吾